



“誰が問題を解決する？”

公益社団法人神奈川県社会福祉士会
副会長 吉田 勝利

県民の皆さま、会員のみなさまに日頃から本会の活動にご理解ご支援をいただきまして深く感謝申し上げます。

近年、ひと、地域、社会は、個人、家族・地域・社会の在り方、生活スタイル等が大きく変化していくなか、個人、地域、社会それぞれに生活のしにくさ、生きる困難性を感じ「対人関係、地域・社会関係、身体・精神状況等」の問題を抱えるようになっていきます。そして、それらの問題は、複雑にからみあい一人、(個人・地域・社会)のちからで解きほぐすことが困難な状況になっています。

社会福祉士の役割は、生活のなかで問題を抱え、その問題を解決していこうとしている時あるいは生活のしにくさ、生きることの困難性を感じている時に支援を必要としているひと、地域、社会それぞれが持っている“潜在的な能力(ストレングス)”を引き出していくことであり、同時に適切な地域・社会の資源を活用することができるように支援を行っていく事です。このとき支援者が、問題を解決していくのではなくあくまで問題を解決しようとしているひと、地域、社会が、自らが問題を解決していくために必要な潜在的な“能力”を引き出していくとともに、問題と向き合いながら生活をしていくことができるようにその“能力”を発見・培っていくことが大切です。そのために支援者と

してソーシャルワーク定義に基づく倫理綱領・行動規範を礎とし、相談援助技術、コミュニティワーク等の専門的知識・技術を活用していきます。しかし、ひとりの社会福祉士の支援活動には、限界があり、地域、社会、関係機関等のみなさんの連携・協力を得ながら支援を行っていくことが不可欠となっています。

県民のみなさんそれぞれが問題を解決し地域で、社会で“そのひとらしく”生活を行っていくために地域、関係機関のみなさんの協力を得ながら本会は活動を行って行きます。そして、支援活動を行いながら県民のみなさんとともに成長していくことを願っています。今後も本会の活動にご理解とご支援を頂きますように、お願い申し上げます。

CONTENTS

- 02 特集 組織向上委員会 活動報告
- 04 理事会報告
- 05 ソーシャルワーカーデー2015のお知らせ
- 06 委員長の「こころ」にしみる、この1冊
- 07 あなたの街の社会福祉士
横須賀三浦支部
- 08 公開講座&研修会・情報コーナー・編集後記

組織向上委員会 ～“目指せ組

組織向上委員会は、「社会福祉士会の加入者数(加入率)アップ!」を図ることを目的に設置され、結びつきをより強くすることが大切だと考え、様々な企画・活動をすすめています。あなたもぜひ

8支部合同バーベキュー大会in上郷・森の家

開催日時：5月23日(土) 13:30～16:30

会場：上郷・森の家

参加人数：29名(大人23人、子ども6人が参加)



5/23(土)に、横浜市内にある上郷森の家にて、8支部合同バーベキュー大会が行われました。横浜支部で開催したバーベキューが、支部の枠を越えて横三支部、湘南東支部との合同に広がり、4回目を迎えた今年は、組織向上委員会企画として8支部合同で行うまでになりました。

組織向上委員会は、組織率の向上を目指して活動していますが、このバーベキュー大会は、県士会の活動へのきっかけや、社会福祉士間の人脈づくりの一步の場として開催しています。

また、家族も参加しやすい場として継続しており、家族連れの参加率が約半数になり、年々参加していただく人数も増えてきました。それぞれ回を増すごとに参加していただく方も増えていますので、次回の参加をお待ちしています。みなさんとの新しい出会いを楽しみにしています!



“つながり”を感じるひと時でした!



参加者全員で集合写真

参加者から…

多方面で活躍しておられる社会福祉士の仲間と自然の中でBBQ交流ができ楽しいひと時でした。準備していただいたスタッフの皆様、お疲れ様でした。ありがとうございました。
(横浜支部 H・H)



***これから試験を受ける方、社福士になって日の浅い方、つながり**

織率51%!”を合言葉に活動中!

た委員会です。私たちはこの目標を達成のためには、「会員一人ひとり」「支部間」のつながり・ひ組織向上委員の仲間になって、社会福祉士会の魅力アップの取り組みに参加しませんか!

“たまひよ at さがみはら” (社会福祉士のたまごとひよこの会)

開催日時：5月8日(金) 19:00～21:00
会 場：南区地域福祉交流ラウンジ
参加人数：30名



組織向上委員会では、バーベキュー大会のほか、社会福祉士を目指している方や合格したばかりの方向けの「たまひよ」も開催しており、社会福祉士のネットワークづくりや、自分の目指す社会福祉士像を考えていく場を開催しています。

今回の「たまひよ」は相模原で開催! 30名の参加者は名刺交換やプロフィール発表、フリートークを通じて、「たまご・ひよこ」「支部」の枠を超え、積極的に交流を深めていました。また懇親会にも23名の“たまひよ”が参加。和やかな雰囲気の中、参加者同士が積極的に繋がりを作る姿がありました。

今後の予定

*詳細は県士会HPをご覧ください。

- たまひよ at 湘南 7月10日(金) 19:00～21:00
藤沢市民活動推進センター
- たまひよ at ヨコハマ 10月9日(金) 19:00～21:00
西区福祉保健活動拠点フクシア



自己紹介の様子



懇親会の様子

みなさん大いに
語り合いました!!

を作りたい方…ぜひ、お気軽にお越しください!お待ちしております!

＜理事会報告＞

平成26年度 第9回理事会 (平成27年2月28日 (土) 10時～12時15分)

神奈川県社会福祉会館 2階 第2会議室にて開催。議長に山下会長を選任、理事出席17名、事務局1名。欠席4名。議事録署名人は山下会長、一色・浅見理事、監事齋藤学、江原伸弘。

＜審議事項＞議案 (以下議案番号のみ記載)

- 第1号 入退会審査⇒今月の入退会について承認。
- 第2号 2015年度避難者支援事業への入札⇒3月3日の入札について検討の結果、入札をしない事で承認
- 第3号 ぱあとなあ神奈川後見人候補者名簿登録状況⇒承認。
- 第4号 権利擁護成年後見事業運営規則の改正⇒第13条2項についての改正で、運営委員会が5部門から6部門になったための委員の増員を承認。
- 第5号 2015・2016年度ぱあとなあ神奈川運営委員候補者について⇒承認。
- 第6号 成年後見人候補者名簿登録に関する規則の改正⇒承認。
- 第7号 ホームレス自立支援相談事業実施に伴う相談員の推薦について⇒昨年同様の相談員推薦で承認。
- 第8号 基礎研修の講師謝金の取り扱いについて⇒基礎研修講師謝金金額について検討し承認。
- 第9号 業務監督委員会の結果について (報告事項②を議案に変更)⇒承認。

＜協議事項＞※以下了承。

- ①日本社会福祉士会憲章案への意見について⇒意見のある場合は事務局へ送る。
- ②ぱあとなあ神奈川更新研修の認証について
・更新研修の中に本会で開催する研修も含めるので更新研修に適すると思われる研修は更新研修の一環に含める。
・HP制作業者による説明会への理事出席について
次回理事会終了後、業者に理事会会場に来所してもらいプレゼンをしてもらうこととなった。

平成26年度 第10回理事会 (平成27年3月22日 (日) 10時～12時10分)

ウィリング横浜5階502にて開催。議長に山下会長を選任、出席15名、欠席3名、事務局1名。議事録署名人は山下会長、内藤理事、松下理事、江原監事。

＜審議事項＞議案 (以下議案番号のみ記載)

- 第1号 入退会審査⇒今月の入退会について承認。
- 第2号 2015年度神奈川県社会福祉士会事業計画及び予算(案)【神奈川県及び代議員総会提出】について⇒一部体裁修正、文言訂正の上、承認。また資金調達及び設備投資の見込みについては借入等の予定がないことを確認しその旨承認された。
- 第3号 就業規則改正(案)⇒「公益社団法人神奈川県社会福祉士就業規則」に関しホームレス等生活困窮者支援事業やどりぎの終了に伴い第3章10条を変更。タイムカードの導入予定に伴い第16条を変更。別表1の変更、非常勤職員就業規則変更、以上を承認。
- 第4号 慶弔見舞金に関する規則改正(案)について⇒「公益社団法人神奈川県社会福祉士会慶弔見舞金に関する規則」は本会役員職員対象の慶弔に限ってであることを確認、入院等は含めず、第2条の1から3以外については4の「その他会長及び理事会が特に認めた場合」で該当検討をする。
- 第5号 ぱあとなあ神奈川後見人候補者名簿登録状況・第7号議案 2015年度4月1日ぱあとなあ名簿登録審査⇒第5・7号議案については同時に説明があり承認。
- 第6号 川崎市利用支援事業改正に伴う要望書(案)について⇒文章中の3について訂正して提出することで承認。
- 第7号 2015年度ぱあとなあ地区コーディネーターの委嘱⇒特段の異議なく承認。
- 第8号 ぱあとなあ神奈川後見人等候補者名簿登録更新基準の見直し(案)について年間を通して研修の日程や実施時間帯等も含めて見直していく予定とのことで承認。
- 第9号 見守り隊委託事業の神奈川県からの再依頼について⇒県からの「見積書提出依頼書」を確認し検討をした。再度理事会での継続審議とすることで承認。

＜協議事項＞

- ①退職金規則改正②総会議案集配布方法変更 (案一会員はHP掲載 代議員のみ印刷物配布)⇒了承。

平成27度 第1回理事会 (平成27年5月9日 (土) 10時~12時15分)

ウィリング横浜5階503にて開催。議長に山下会長を選任、出席16名、欠席2名、事務局1名。議事録署名人
山下会長、別府理事・井上理事 江原監事

<審議事項> 議案 (以下議案番号のみ記載)

※下記の1~6の内容は異議なく承認された。

第1号 入退会審査について⇒今回の入退会については承認された。

第2号 厚木市委託事業生活保護社会的居場所づくり事業かがやき契約の締結について

第3号 小田原市委託事業生活保護社会的居場所づくり事業かがやき契約の締結について

第4号 神奈川県委託事業地域生活定着支援センター事業契約の締結について

第5号 秦野市委託事業生活保護受給者中間的就労支援事業せせらぎ契約の締結について

第6号 相模原市ホームレス等一時生活支援事業はばたき契約の締結について

第7号 平成27年度見守り隊委託事業の受託について⇒意見交換後、入札参加について承認。

第8号 ぱあとなあ名簿登録審査について

①横浜家庭裁判所提出名簿(2015年4月1日付け)の登載⇒横浜家庭裁判所へ名簿を提出する事について承認。②2014年度 成年後見人養成研修(本会通信研修)修了者の名簿登録⇒資料の修了者についてはぱあとなあ神奈川名簿登録者及び家裁提出名簿登載者として承認。

第9号 神奈川県社会福祉士会平成26年度事業報告案について⇒案の内容で監査提出をする事で承認。

第10号 神奈川県社会福祉協議会委託事業介護支援専門員実務研修受講試験書類審査業務の受託と契約締結⇒毎年継続して受託しているものであり承認。

第11号 平成27年度支部活動費交付について⇒各支部交付金額については次の通り承認された。

横浜支部303,040円、川崎支部149,282円、横三支部74,367円、湘南東支部95,489円、
湘南西支部118,106円、県央支部119,275円、相模原支部149,751円、西湘支部143,590円。

第12号 ホームページ新規業者との契約について ⇒承認。

<協議事項> ※以下承認した。

①2015年度理事会日程の調整⇒12月までの理事会日程を決定した。

②その他・実習養成事業 人材育成・活用プロジェクト会議進捗状況と会議出席の依頼について

ソーシャルワーカーデー2015神奈川集会 が開催されます。

★ソーシャルワーカーは社会福祉の推進とサービス利用者の自己実現を目指す専門職です。

★ソーシャルワーカーは国民の生活を支援する専門職です。

★ソーシャルワーカーは日本だけではなく欧米やアジア諸国でも身近な専門職として活躍しています。

今年も6団体共同で開催することになりました。昨年のそごう前の相談会に続き2回目のイベントになります。多くの方の参加をお待ちしています。

日時：7月19日(日)9時から12時

会場：横浜市健康福祉総合センター8階(桜木町駅前)

内容：就労支援センターMEWスタッフと利用者の方の話です。「ソーシャルワーカーの関わりから見えてくるもの」という内容で話をしてもらいます。(MEWは一般就労を目指す精神科などに通院中の方を支援しています)



非連載企画 第1回なのに**最終回!**
委員長の「こころ」に
しみる、この1冊



著者：島崎 慎一
I S B N : 978-4-86223-274-8
発行日：2009年5月28日
価格：1404円（税込）

*知的障害者施設の職員だった著者が在職中に書いた30年間に及ぶ支援日誌。その日誌の中から、ご利用者の感動的な様子と懸命に働く支援者の姿が紹介されています。福祉施設で働くうちに疑問を抱いたり、日々の業務で悩んだりしている職員はもちろんのこと、福祉業界とは無縁な方々にも是非とも読んでいただきたい一冊です。



著者：日本ダウン症協会編著
I S B N : 978-4-385-35887-1
発行日：1999年7月20日
価格：1512円（税込）

*ダウン症のお子さんがある100人の家族の実名でかかれた生活の記録。つい笑ってしまう話や感動的な話、忘れていた愛がいっぱいの100話の家族ドラマがそこにはあります。胎児がダウン症かどうか、確率でわかる出生前診断技術が話題となりましたが、ダウン症の子をもつ百家族の温かな日常生活を通してダウン症とは?、家族とは?ということを考えるきっかけとなる一冊です。



湘南東支部全体会講演会より

「福祉援助職のためのコミュニケーション技術とは」

東京工芸大学芸術学部 大島武 教授

4月25日、湘南東支部全体会で、東京工芸大学芸術学部の大島武先生が「福祉援助職のためのコミュニケーション技術」についての講演がありました。福祉援助にかかわることの多い社会福祉士から「非常に参考になった」といった声があがりました。

大島先生はまず「コミュニケーションはしよせん記号のやりとりなので、誤解があつてあたりまえ」であり、「誤解があるという前提で、そのずれを少しでも減らすように努力することが大切」とアドバイス。そのためにはできるだけ具体的な話による会話のキャッチボールが必要だと述べました。また、コミュニケーションのためには「わかりやすさ」がポイントであり、そのための8か条として、①大枠から話す②具体的に話す③話を構造化する④自信を持って言い切る⑤相手の反応に合わせ、ゆっくり話す⑥相手の土俵に立って話す⑦相手の馴染みのない言葉は使わない⑧タイムマネジメントを常に意識する、と紹介しました。コミュニケーション上手になるためには上手な話の聞き方を学び表現技術を磨くこと、さらに言いにくいことを相手に伝えるときの「技術」を披露し、最後にまとめとして人の心を動かすためには論理、感情、話し手への信頼の重要性を強調しました。

参加者からは「面接時のコミュニケーションで苦勞することが多く、ぜひ今回の内容を参考にしたい」といった感想が寄せられました。(報告・湘南東K。写真とも)



大島 武 教授



会場の様子



講演後は大島先生を囲んで懇親会

あなたの街の 社会福祉士

第8回 横須賀三浦支部



横須賀三浦支部では、年度テーマとして「社会実践を通して専門性を高めよう」を掲げ、3つのキーワード、「社会福祉実践」、「気付き」、「専門性」を掲げています。

その上で、①ソーシャルワーク技術の向上を目指す。②ソーシャルワークの専門職として積極的に地域に貢献する。③保健、医療、福祉の専門職との連携、協働を推進していく。④会員間の交流を深め、組織の充実を図る。の4つを基本指針として活動を行っていかうと思っております。

さらに、専門職としての社会福祉士の技術の向上のための研鑽に取り組み、地域への積極的な貢献を目指します。保健、医療、福祉の専門職のより良い連携、協働を推進し、会員間の交流を深めていかうと思っております。

定例会では、「社福社会実践」を学びに軸を据え、年度のテーマ「社会実践をとして専門性を高めよう」を踏まえ、社会実践からの学びを大切に、与えられる気付き共に考え、研鑽を積んでいきたいです。

直|近|の|活|動|報|告

●平成27年1月24日(土)定例会「地域包括ケアを共に考える～ソーシャルインクルージョン～」

講師にかながわ福祉サービス振興会理事長の瀬戸恒彦氏を迎えて学びました。

●平成27年3月13日(金)定例会「～WRAP(*ラップ)を体験してみよう!～」

恒例となっている精神保健福祉士会やんちゃ会との合同企画です。

佐々木理恵氏、有川雅俊氏を講師に迎え、参加者が元気に生活できるためのツールを学びました。

●平成27年5月23日(土)支部全体会・記念講演会

記念講演会は、東京ボランティア市民活動センターの山崎美貴子氏に、「地域を基盤とした総合相談、生活支援相談業務の力を」のテーマで貴重なお話を伺うことができました。

●平成27年6月7日(日)ふれあいフェスティバル参加

「福祉なんでも相談コーナー」のブースを担当。

*その他、役員会を必要に応じて開催しております。

*ぱあとなあ定例会を原則奇数月、会場を鎌倉市と横須賀市とで交互に行っています。



今|後|の|活|動|予|定

●平成27年 7月 役員会

●平成27年 9月 横三地区地域包括支援センター情報交換会

●平成27年10月 地域包括ケアシステム講演会(公開講座)



支|部|連|絡|ツ|ー|ル

支部内の皆様には県ホームページ・メール・葉書にて研修のご案内をさせていただいています。

メール登録がお済みでない方は、下記のアドレスまでご連絡ください。

登録先アドレス：yokosansibu@live.jp



月	日	開始時間	終了時間	研修・講座等	概要	場所	主催	対象	費用
8	22	未定	未定	施設見学会	調整中 (決まり次第HPでお知らせします)	調整中	湘南東	会員	未定
8	29	9:30	16:30	生活困窮者支援連続 研修会 第1回	生活困窮者自立支援法の概要、 神奈川県社会福祉士の事業 について、神奈川県内の生活困 窮者支援の動き	ウィリング横浜 121～123号室	生活困窮者 支援ネット ワーク委員会	会員他	500円
9	29	13:00	15:00	「生活困窮者を支える～ かながわライフサポート 事業ってなに?～」 <small>※この研修は、ばあとなあ神奈川後 見人等候補者名簿登録に必要な 「更新認定研修」の対象になります。</small>	講師：大関晃一氏（神奈川県 社会福祉協議会ライフサポート担 当課長）ほか	海老名市総合福祉 会館	地域包括 ケア推進部	会員、 非会員	1000円
10	11	9:30	16:30	生活困窮者支援連続 研修会 第2回	対象者の理解、精神疾患、 健康相談、刑事訴訟手続	ウィリング横浜 503号室	生活困窮者 支援ネット ワーク委員会	会員他	2000円 (予定)
10	18	9:20 (受付)	12:00	ばあとなあ地区研修	「後見人が知っておきたい相続税 を含めた税金の話」(仮)	藤沢市民会館展示 ホール	湘南東	会員	無料
10	24	10:00	15:30	コミュニティソーシャル ワーク実践講座・ 第1回	横浜市内の実際の地域を対象と して、理論と実践活動を重ねて学 ぶ、体験・参加型研修(全8回)	野庭地域ケア プラザ	横浜支部	社会福祉士 および本研 修に賛同す る方	全8回で 8000円
11	7	9:30	16:30	生活困窮者支援連続 研修会 第3回	生活困窮者の就労支援と 事例検討	ウィリング横浜 901号室	生活困窮者 支援ネット ワーク委員会	会員他	2000円 (予定)

生涯研修センターよりお知らせ

今年度の研修計画がまとまりましたので、お知らせいたします。社会福祉士としての価値を確認する倫理綱領研修、どの分野の社会福祉士でも知っておきたい知識や技術に関する研修(共通基盤研修)、会員の皆様の日ごろの福祉実践を発表する実践発表大会を行いますので、ぜひご予定いただけたらと思います。各研修の案内は、時期が近づきましたら神奈川県社会福祉士会のホームページでご案内させていただきますので、確認をお願いいたします。

研修名	日時	場所	内容
社会福祉士として 知っておきたい 基礎知識(共通基盤研修)	平成27年10月31日～ 平成27年11月1日	ウィリング横浜	生活構造 地域支援 相談援助
倫理綱領研修	平成27年12月12日	ウィリング横浜 502	倫理綱領について
実践発表大会	平成28年2月20日	ウィリング横浜 901	会員の方の福祉実践 発表会

※研修の名称が変更になる場合があります。

編集後記

公益社団法人の役割として、地域貢献が挙げられます。地域包括ケアが目指される中、まずは我々の土台となる技術・価値・倫理をしっかりと押さえ、その上で専門性を高め、それをどう地域へ還元するかという具体的な取り組みが求められています。広報は他支部の活動などを知る有効な手段の一つです。この手段を活用して、それぞれの支部活動がより一層盛んになる事を願っております。

(編集後記担当：S)